

文芸コーナー

短歌

日の光浴びるも人の健康権
 気の向くままに庭の草取る
 うぐいすの声聞く実家の庭先に
 ボール蹴りする震災の孫
 映像で熊本地震見る度に
 普通の生活のありがたさ知る
 コーヒーのゆげがほあつとゆれている
 日向ぼつこの午後の一瞬
 もこもこと山盛り上げて木は伸びる
 好みの色に染めあげながら
 老いといふ課題もなか美しき
 いちごを食めばいちごが匂ふ

池田たかお
 阪野 章子
 村上 成章
 坂本 竹子
 石山 幸子
 東 左千子

かなしき原俳句会

なすび田の友に声かけ朝散歩
 仏心を包みてまるき蓮の花
 父母の恋しくなりし螢の夜
 稲妻の刃闇夜を切り裂きぬ
 水も樹も護る男や夏の山

きよみ
 弘 子
 誠 一
 良 一

万緑の谷の水音ほとばしる
 念願を叶へ今宵の籠枕
 大前の茅の輪をくぐる鳥のこゑ

克 代
 謙 三
 貞 子

菊水俳句会

生涯の仕事となりし草むしり
 日暮れどき愈々白し半夏生
 夏風邪の長びく日々や人恋し
 あぢさゐに蝶の群れくる狭庭かな
 山並みの囲む父祖の地雲の峰
 石積みの人夏空に跨がつて

坂口 公子
 永田 紘彦
 池田 松子
 中山ミサト
 宮中ミスエ
 宮中 康雄

肥後狂句会

汗じゅっくり疑惑弁明見とられん
 汗じゅっくり嘘云う羽目にきやアなった
 汗じゅっくりたなだ耕やすうちの子い
 目の色変えて現場に走る父と母
 目の色変えて云い訳出来ん隠し事
 目の色変えてへそくりの場所探しおる
 目の色変えてりオに賭ける選手達
 すれ違いはらはらしたぞ「君の名は」
 すれ違い会釈したけど名の出らん
 すれ違いとうとう別れてしまわした

庄山 道草
 二瀬 桔梗
 大山コスモス
 福永すみれ
 石原かわせみ
 瀬上 歌子
 池田 茜
 高木せいや
 後藤 撫子
 井上りんどう

人権の窓 3

ハンセン病問題とは…

六年程前、菊池恵楓園を訪ね、入所者の稲葉正彦さんから話を聞きました。
 『兵庫県にある神戸製鋼という会社に勤めていたときに、左手にやけどをして病院に行きました。炎症はあるのに痛みを感じなくて、神戸や大阪の病院でもその原因がわかりませんでした。そのうちに、会社や県のほうから、治療は療養所でしかできないと言われ、しかたなく熊本の菊池恵楓園に昭和三十九年に入所しました。
 入所すると、まず自分の名前を変えさせられました。稲葉は本名ではありません。次に、お金も園の中だけでしか通用しない通用券に換えさせられました。そして、園の外には一切出ることを許されませんでした。私は病気を治療するためにやってきたのに、治療というよりは、ひたすら隔離する目的で無理やり収容されたのです。一生ここから出ることができないと悟った時、自分の病気を恨み、落ち込みました。
 後でわかるのですが、国は昭和六年、「らい予防法」という法律を作り、ハンセン病患者の隔離政策を進めていたのです。戦後治療薬が開発され、ハンセン病は完治し、感染もしなくなったにもかかわらず、隔離政策はいっそう

強化され続けられたのです。ハンセン病になっただけで家族さえも離れていき、地域社会の中で孤立していききました。

平成八年、「らい予防法」がようやく廃止され、平成十三年には国の隔離政策の過ちが裁判で認められました。この瞬間が、私には入所して初めて感じる喜びでした。これからは行きたいところに自由に行けると思うと、解放された喜びが身体からしほり出てくるようでした。

ところが平成十五年、菊池恵楓園の入所者に対するホテル宿泊拒否事件が起きました。その後、ホテル側の形式的な謝罪を入所者が拒否する場面がテレビ報道されると、全国からたくさんの方の抗議の電話と差別文書が送りつけられてきました。「お前たちのように人間でないものが泊まろうとすることが間違いだ」「思いあがるな、何さまと思っているのだ」などと書かれていました。一通として住所・氏名はありません。私たちは、宿泊拒否よりそちらの方がこたえました。

私たちは普通に暮らしていける社会にしていきたいのです。どうかみなさんの力を貸してください。」

話をうかがって、ハンセン病問題とは、社会にあるハンセン病に対する理解不足による偏見や差別の問題であることが分かりました。

和水町人権教育指導員

緒方正雄

図書室紹介

中央公民館
だより

『残穢』



小野不由美

小野不由美 著／(株)新潮社

この家はどこかおかしい。転居したばかりの何の変哲もないマンションで起きる怪異現象を調べるうちに、ある因縁が浮かび上がる。かつて、ここでむかえた最期とは？ 怨みを伴う死は「穢れ」となり、感染は拡大するというのが：戦慄の傑作ドキュメンタリー・ホラー長編。

『むかし僕が死んだ家』

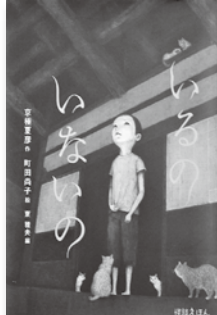


むかし僕が死んだ家
東野圭吾

東野圭吾 著／(株)講談社文庫

「あたしには、幼いころの思い出が全然ないの。」7年前に別れた恋人の記憶を取り戻すため、「私」は彼女と幻の家を訪れた。それは、めったに人が来ることのない山の中にひっそりと立つ、異国調の白い小さな家だった。そこで二人を待ち受ける、恐るべき真実とは…。

『いるの いないの』



京極夏彦 著／(株)岩崎書店

おばあさんの古い家で、しばらく暮らすことになった「ぼく」。その家の暗がりには、誰かがいるような気がして仕方ない。子どもはもちろん、大人にも読みこたえのある作品です。

8月リサイクル体験受講者募集

申し込み先：クリーンパークファイブ
 住所：玉名郡長洲町名石浜42-1 ☎：0968・78・4433

とき	講座名	講師名	募集人員	募集期間	準備するもの
25日（木） 午後1時30分～午後3時	夏休み親子体験講座 「ガラスカレットの砂絵」 ※小学4年生以上は1人でも参加できます	クリーンパーク職員	10人	電話受付 1日（月）午前9時～ 10日（水）午後4時	①砂絵の図案 （単純な図柄がいいです。30cm×21cmの用紙に描いてきてください。） ②2B鉛筆 ③消しゴム
				希望者多数の場合の抽選日 18日（木）午前11時	
				電話受付 1日（月）午前9時～ 10日（水）午後4時	
29日（月） 午前9時30分～午後4時	ふくろう&イクブローチ&おかめひょっとこ根付	古 千代さん	10人	希望者多数の場合の抽選日 18日（木）午前10時	①黒糸 ②黒の穴糸（お持ちの方のみ） ③木綿針 ④針（中針） ⑤ピンセット ⑥ハサミ ⑦速乾ボンド ⑧裁縫道具 ⑨筆記用具 ⑩材料費2,160円 ※なるべくお釣りがないようにお願いします。
				電話受付 1日（月）午前9時～ 10日（水）午後4時	
				希望者多数の場合の抽選日 18日（木）午前10時	

※受付方法
 電話で受付を行い、受講希望者多数の場合は抽選となります。その場合は、電話でご連絡いたします。（必ず受付時、連絡の取れる電話番号をお願いします）
 電話がない場合は、受講決定ですのりサイクル体験講座開講日においてください。尚、土曜日・祝日は終日休みとなっており、日曜日は午前10時～午後4時まで電話受付を行っていますので、お気軽にお申し込みください。